

令和3年度

生徒会だより

No.10

2021.11.30

積極的に取り組み、新たに空へ



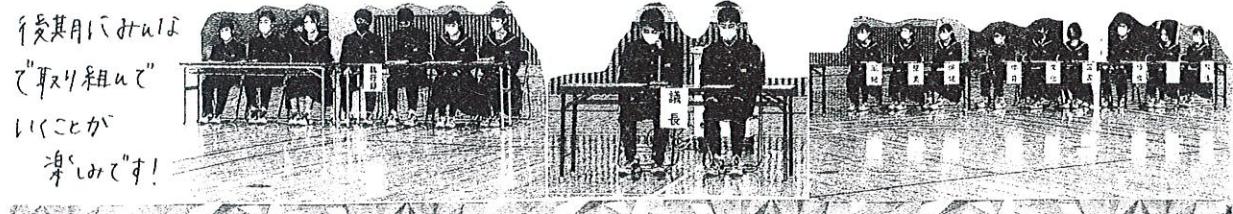
生徒総会

第1号議案：生徒会活動計画案

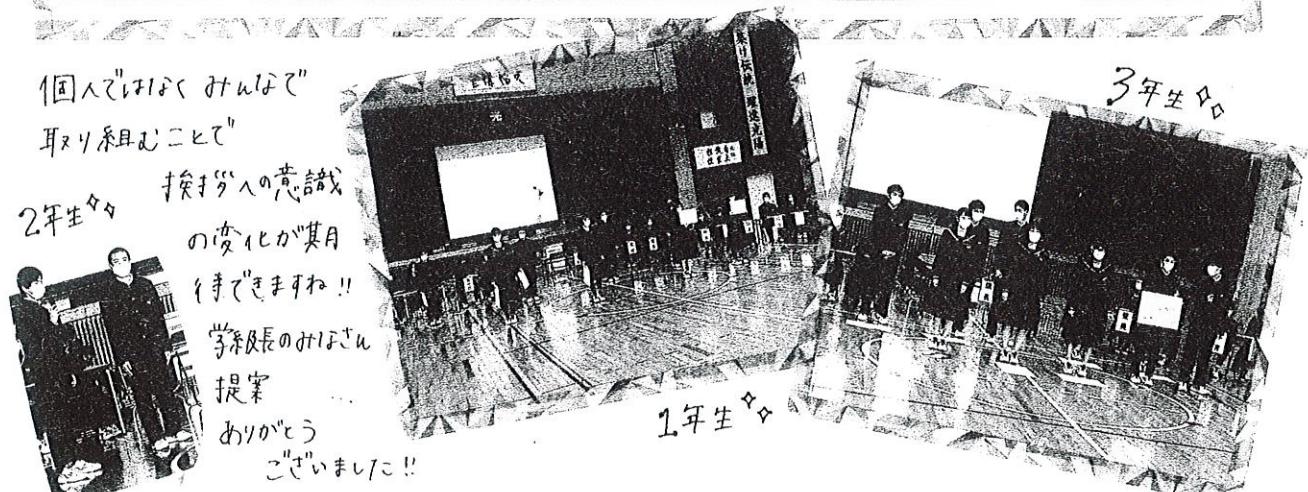
第2号議案：積極的にあいさつをするには
どうすればよいか

生徒みんなにとってより良い学校生活となるように、行動力を起こしていきましょう!
執行部として第2号議案で挨拶に着目してきっかけ

《人と人をつなぎお互いが笑顔になればいいと思うから》

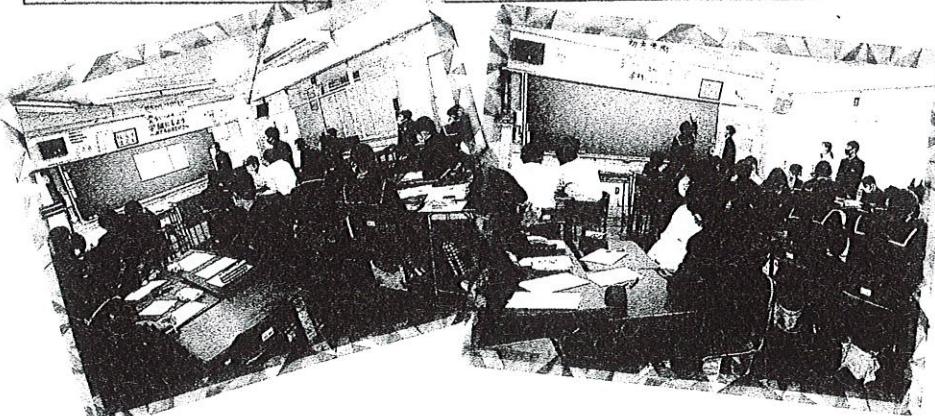


学年からの提案	メリット	デメリット
1年生 生徒玄関でクラスごとに代表者があいさつの様子を評価し、グラフ化する 【評価項目】 ①声の大きさ ②相手より先に	・クラスのあいさつの実態が分かり、みんなでよりよくしていこうとする意欲がわくこと。	・たくさんの人があいさつをしようと、評価があいまいになること。
2年生 あいさつパズル	・完成に近づくわくわく感。 ・みんなで協力することの団結力 ・クラスの思い出	・ピースをなくしてしまう。 ・完成しない可能性がある。
3年生 Wのいただき ～山のいただきシールをいただき～	・他のクラスと競い合い、比べることで明日はもっと良いあいさつをしようと思えるようになる。 ・シールをもらうことで、クラスでもっといいあいさつをしようとする気持ちが高まる。	・ずれ違いの挨拶の評価ができない。 ・基準があいまいになってしまふ。



各学年からの提案を聞いて

1-1 あいさつパズル 楽しそうでやる気が出る! 1作づけものと3年生に送れて	2-1 あいさつパズル + ・もらったらすぐに見込む ・名前をかく×モ ・朝OK風紀委員がわたり 教室で見込む	3-1 あいさつパズル 改善点★パズルのピースを紙からばがす方法にする(パズルのピースがはるのを防止!!) ★教室で見込む
1-2 評価基準 ★会報として明るくすばやかしく!! ★自分がからする	2-2 ピースがなくならないようにボックスを作ったり、ピースを大きくしたりする。 完成に向けて呼びかけ!! 課題: 基準を明確化しないといけない	3-2 Wのいただき 3年生の案で取り組む。△ 3年生の案で取り組む△
1-3 (評価としてクラスごとに競い合う) ・評価項目(1年生の提案) ・競い合う(3年生の提案)	2-3 結果を可視化するために、どれくらいのパズルが集まってきたを掲示する。 ※朝限定でもらうことができる 校長にわたり校長が貰う!	3-3 ピースをシールにしてモザイクP-1△ 渡すタイミングでシールの色を変える 例: 朝OKは青シール 日中の挨拶△は黄シールなど ※卒業までに完成できるように会員にする
1-4 2年生だけのあいさつパズル と 2年生と3年生の組み合わせに もの	2-4 2年生だけのあいさつパズル 対策△ もらったらすぐに見込む ピースの大きさを工夫する	3-4 あいさつパズル →学級でできることと 学年であつめて 最終的には学年で一つにする
6789 折れ線グラフにて、前日と 比較できるように する。	2-5 あいさつパズル ・ピースをなくすことを防ぐために貯まるではなく めくる!!にする。完成している会員に紙と貯まる めくる!!→毎月に名簿(つけて誰が△ めくら)に記入するようする。 週1回△ ピース2倍△ ・それちがいの時は、先輩後輩の壁をばくす。	



各学級からの取り組み案を執行部で検討し、今後の活動を決めていきたいと思います。
前向きな意見
ありがとうございます!